

徳島大学は、新蔵・常三島・蔵本の3つのキャンパスすべてが遺跡の上に立地しています。その中でも、常三島キャンパスは、近世城下町において中下級武家屋敷地であったことが、古文書や絵図から知られています。現在でも、キャンパス内には当時の名残をとどめる遺りがあります。今回は、常三島遺跡の中でも、2013年度の地域連携プラザとフロンティア研究センターの建設に伴う調査の出土品を展示します。合わせて、昨年度、本学が調査した徳島市三谷遺跡の調査成果についても速報します。



GALLERIA
SHINKURA
新蔵

第21回 特別展

徳島大学の至宝-4

常三島遺跡の出土品

2017年7月12日[水] - 10月30日[月] 徳島大学ガレリア新蔵 展示室 [日亜会館1F]

平日は9:00-17:00開館 / 土・日・祝日は閉館 問い合わせ: 徳島大学総務部総務課広報室 770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地 Tel.088-656-7021

